



“オカリナ”の絵付けを体験し、講師の先生と一緒に演奏をしました

7/21 ~小学生が夏の思い出作り~
長洲ふるさと塾を開催しました

町教育委員会は、町内小学校で「長洲ふるさと塾」を開催しました。

これは、町内の児童を対象に「学ぶ」「遊ぶ」「育む」をテーマに、夏休みの思い出づくりを目的に開催したもので、各小学校8講座延べ481人の児童が参加しました。

8/10 腹赤小学校での「オカリナの絵付け体験」では、オカリナの生演奏を聴いたり、自分で絵付けをしたオカリナを手に“虫の声”を演奏し、楽しい時間を過ごしました。



総務大臣表彰を受賞した福田了哉委員

6/30 ~住民と行政のパイプ役として永年尽力~
行政相談委員の福田委員が総務大臣表彰を受賞

行政相談委員の福田了哉氏（宮ノ町区）が、総務大臣表彰を受賞しました。

行政相談委員は、住民の皆さんが日々の暮らしの中で抱いた行政の仕事についての要望などを受け付け、住民と行政のパイプ役となり、その解決に向けた活動を行います。

福田委員は、平成17年4月から行政相談委員として永年にわたる行政相談業務への取組が評価され、この度の受賞となりました。



~ミニボートピア長洲の開設13周年~
「ながす金魚杯」で長洲町をPR!



中逸町長から贈呈された優勝トロフィーを手にした岡村将也選手（左）

長崎県大村市のボートレース大村で、ミニボートピア長洲の開設13周年を記念したボートレース『ながす金魚杯』が、7月27日から31日にかけて5日間開催されました。

レース期間中は、ボートレース大村で有明海産の味海苔の配布、無料金魚すくい体験など、レースとともに長洲町をPRしました。

また、最終日となった31日には、中逸町長からレースを制した岡村将也選手に賞状と副賞、そしてピカチュウのデザイナーでもある「にしだあつこさん」デザインの長洲町オリジナル優勝プレートが贈呈されました。会場からは、大きな拍手が送られました。



ネームタグが寄贈され、町からは感謝状を贈呈しました

7/29 ~忘れもの・迷子防止のため~
熊本ものづくり塾が町にネームタグを寄贈

熊本ものづくり塾（原嶋友子塾長）は、町に県産材を活用した「ネームタグ」を寄贈しました。

この作品は、塾生である子どもたちが中心となり考案・製作したもので、ものづくり（木育）のキットの端材を再利用し、長洲町合併65周年を記念して制作されたものです。ネームタグに連絡先などを記載し、バッグなど身の回りのものに付けることにより、忘れもの・迷子防止に役立ちます。

原嶋塾長は、「子どもたちが一生懸命考え、一つ一つ手磨きで作成したので、ぜひ皆さんの一助になってもらえれば」と話しました。



避難所で使用するテントを協力して組み立てる子供たち

7/27 ~防災意識を高めよう!~
長洲町内でJr.防災リーダー塾を開催

町は、令和4年度の「長洲ふるさと塾」の活動の一つとして、「Jr.防災リーダー塾」を、町内の各小学校で開催しました。

8/2 これは、町の災害対策や身近な防災対策などを学ぶことを通して、防災意識を高めることを目的に行われたもので、町内の小学生33人が受講しました。

子どもたちは、防災士資格を持った町職員から、長洲町の避難所に用意されている物資、テントの組立て、避難所の設営、災害に備えて家で準備しておくべきものなどについて学びました。



腹栄中の徳永悠人選手がドリブルで相手選手を抜いた瞬間

7/23~25 県中学校総合体育大会
腹栄中学校サッカー一部が3位に!

腹栄中学校（牧山純一校長）のサッカー部は、上天草市などで開催された「令和4年度熊本県中学校総合体育大会 サッカー競技」で3位という成績を収めました。玉名荒尾地域の代表として出場した同部は、1回戦、2回戦ともに順当に勝ち上がり準決勝に進出。準決勝では松橋中学校と対戦しましたが、0対1で惜しくも敗れ3位となりました。

キャプテン・西尾凌雅選手のコメント：「僕たちサッカー部は、監督やコーチ、先生方やOBの皆さんの指導のもと、九州大会を目標に努力してきました。目標は達成できませんでしたが、関わってくださった方々への感謝を忘れず、今後の学校生活で恩返しをしていきたいと思います。」



練り込み技法を学ぶ参加者たち

7/30 ~合併65周年記念事業~
「愛知県瀬戸市と長洲町の産業体験交流」開催!

金魚の館において、「愛知県瀬戸市と長洲町の産業体験交流事業」が開催されました。この日は特別講師として、瀬戸市無形文化財「陶芸練り込み」作家の水野教雄氏と、陶磁胎七宝作家の水野このみ氏、瀬戸市役所の山田司氏を招き、「練り込み」技法で、金魚のデザインが入った陶器づくりに挑戦しました。参加した40人は、瀬戸市の伝統産業である陶芸体験を通じて、愛知県瀬戸市を「知り」、「学び」、地域産業や文化・歴史を通して交流を深めることができました。今後も愛知県瀬戸市と長洲町は、今後も様々な事業を通じて、各分野で交流を深めていきます。